

一般会計 97億2,300万円

平成19年度予算

平成19年度予算の特徴

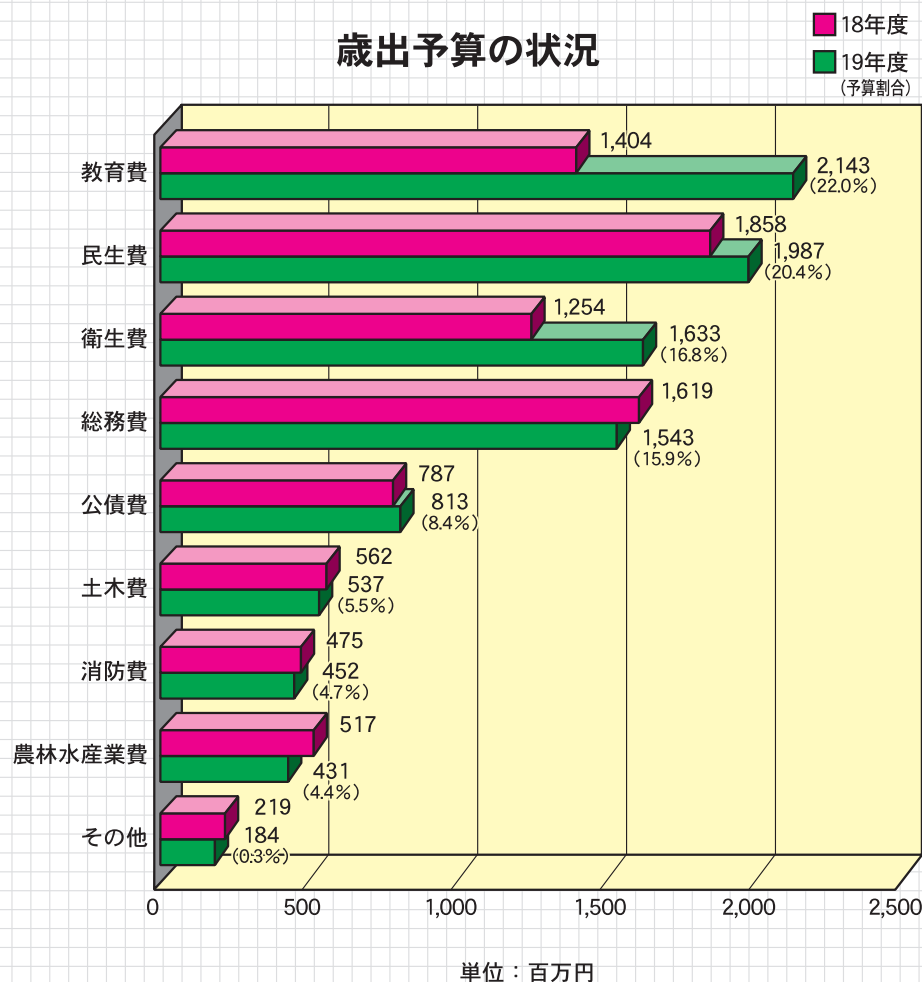
平成19年度当初予算額は前年度当初予算額と比較して10億2,800万円(11.8%)の増となりましたが、これは横芝中学校建設事業(8億6,000万円の増)、公共下水道終末処理場用地取得事業(3億8,900万円の増)などの特殊要因によるものです。

歳入では法律改正による税収の増は見込めますが、地方交付税(1億2,600万円の減)、所得譲与税(1億8,000万円の廃止)などが減額となっており、財源を確保するため、町の貯金である基金の取り崩し(9億9,600万円)や、地方債(9億8,700万円)などの借金に頼っているため、町の財政状況は大変厳しいものであるといえます。

このような財政状況のなかで、住民サービスの維持、向上を目的とした各種施策や小学生までの医療費の無料化、また、新町建設計画に盛り込んだ事業を遂行するため、退職者不補充などによる人件費の削減(1億円の減)、をはじめ各種事業の見直しを進めた中で事業のスリム化を図っております。

なお、町有バスの維持管理については、経費節減や他の自治体の例を考慮し、当町の規模から3台の所有は困難であるため2台とすることとしています。

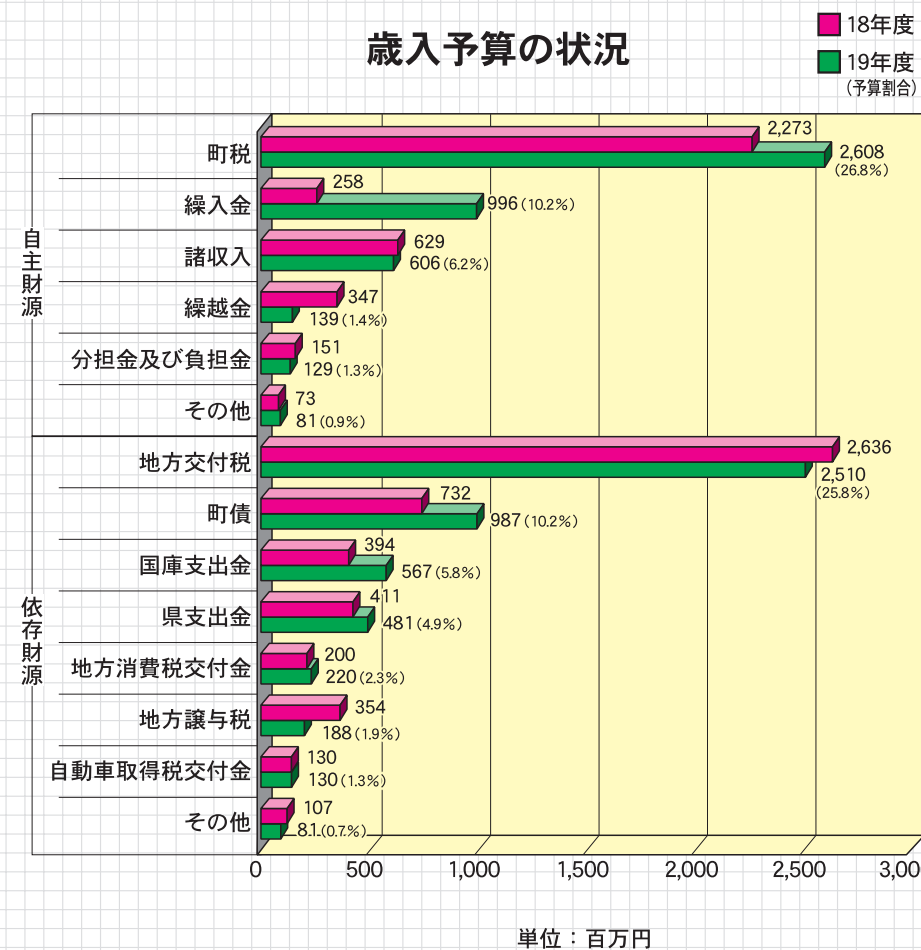
また、現行の運行方法では、事故などの不測の事態が生じた場合に賠償責任などで対応が難しくなることも想定されることから、町有バスの運行業務については民間業者へ委託することとしています。



歳出

新町の将来像として掲げた「栗山川の流れがはぐくむ 人・自然・文化が共生するまち」の実現へ向け、新町建設計画に盛り込まれた、栗嶋橋架橋・取付道路整備事業をはじめ、横芝中学校校舎等改築事業などの合併特例債対象事業に加え、南条小学校耐震補強事業や、子育て支援の一助となる小学6年生までの医療費無料化などを計上しました。

また、町の基幹産業である農業振興策として、経営体育成基盤整備事業や農免道路・広域農道整備事業等の推進を図るほか、町道Ⅱ-11号線道路改良事業、町道2258号線道路改良事業をはじめとする道路網の整備・促進、その他、教育の振興、福祉・医療の充実、生活環境の整備、防災対策など住民福祉の増進を図るための予算を編成しました。



歳入

歳入では、町財源の根幹をなす町税について、税源移譲による個人町民税の税率改正(一律6%のフラット化)、定率減税の廃止、景気回復傾向に伴う個人所得の伸び、団塊の世代を中心とした退職者の増加に伴う退職所得の伸びなどが見込まれるため、前年度当初予算額と比較して、14.7%増の26億770万9千円を計上しました。

また、地方交付税は、普通・特別交付税とも合併支援分として増額はあるものの、国の地方交付税概算要求の状況から、4.8%減の25億1,000万円を計上したところです。

その他、合併に伴う財源として借入額の約7割の財源補てんがあるとされる合併特例債5億3,990万円、県補助金として、ふさのくに合併支援補助金6,000万円を計上したほか、国庫支出金、空港周辺対策交付金、横芝中学校建設基金繰入金等を各事業推進の重要な財源として活用することとしました。

3月定例議会において、一般会計と特別会計・病院事業の企業会計を合わせた7会計、総額で181億4,528万5千円が平成19年度予算として可決されました。そのうち、一般会計予算額は97億2,300万円、率で11.8%の増額となっています。較して10億2,800万円、率で11.8%の増額となっています。

○自主財源…町税や使用料・手数料などの町が自主的に収入することができる財源で、この比率が高いほど安定した行政運営が行えるということになります。

○依存財源…地方交付税や国・県支出金など国や県の意思により額が決められ交付される財源をいいます。

平成19年度の主な事業

総務費

町内地域住民の交通利便性の向上と公共交通の充実

生活路線バス運行事業 558万円
町内循環バス運行事業 3,974万円
空港シャトルバス運行事業 762万円

積極的な住民参加の促進とコミュニティ活動の拠点づくり

集会施設保全・維持管理事業 358万円
共同利用施設屋根・外壁回修事業 746万円

航空機騒音障害防止対策の充実

住宅防音工事補助金 9,140万円
航空機騒音対策空調機器設置事業 1,992万円
航空機騒音測定事業 699万円

情報の発信基地として

「広報よこしばひかり」発行事業 966万円
情報化推進事業（ホームページ更新等） 109万円

防犯対策・交通安全対策

防犯灯維持管理事業 1,229万円
交通安全指導及び啓蒙事業 718万円

民生費

高齢者等生活弱者支援のために

介護給付・訓練等給付事業 1億4,582万円

老人福祉施設入所措置事業 5,198万円
後期高齢者広域連合事業 2,337万円
重度心身障害者（児）医療費給付事業 4,050万円
地域生活支援事業 2,232万円

次代を担う子供たちのために

保育委託事業 3億2,904万円
児童手当給付事業 1億4,915万円
すこやか保育支援事業 1,764万円
保育対策等促進事業 1,304万円
町内児童等医療費等助成事業 3,886万円
学童保育事業 2,023万円

地域福祉の向上のために

社会福祉協議会運営費補助事業 4,896万円
民生委員活動事業 149万円

衛生費

健康づくりの推進のために

健康づくりセンター維持管理事業 1,247万円
基本健康診査事業 3,844万円
がん検診事業 2,119万円
個別接種委託事業 1,453万円

乳幼児の疾病の予防、早期発見・早期治療のために

乳幼児医療対策事業 3,459万円
妊婦健康診査（妊婦・乳児個別健康診査） 437万円

乳児等検診事業 94万円

生活環境の向上と不法投棄の防止のために

浄化槽設置促進補助事業 2,084万円
不法投棄防止対策事業 558万円

農林水産業費

町の基幹産業である農業の持続的発展と漁業の振興のために

農免道路整備事業 2,898万円
生産調整推進対策奨励事業 2,433万円
農地・水・環境保全向上対策事業 646万円
広域農道整備事業 2,273万円

商工費

商工業と観光の発展のために

海水浴場開設事業 1,109万円
町民花火大会事業 450万円
中小企業振興資金利子補給事業 1,630万円



土木費

新しい都市基盤整備に向けた交通網の整備のために

町道0106号線道路改良事業（宮川地区） 935万円
町道0206号線道路改良事業（富下～小田部地区） 1,003万円
町道2258号線道路改良事業（東西連絡道路） 4,011万円
（仮称）長塚、北清水橋架橋・取付道路整備事業 5,007万円
新栗嶋橋架橋・取付道路整備事業 9,412万円
町道Ⅱ-11号線道路改良事業（栗山地区） 6,648万円
町道Ⅱ-12号線道路改良事業（幹線1号用水路脇） 1,061万円

消防費

総合防災・消防・救急の充実のために

常備消防事業 3億9,142万円

消防団活動費 1,941万円
非常備消防事務費 1,333万円
防災行政無線維持管理事業 1,075万円

教育費

教育環境の改善のために

横芝中学校校舎等改築事業 10億617万円
小学校施設整備事業 3,243万円
小・中学校情報教育推進事業 3,416万円



横芝中学校イメージパース

平成19年度 横芝光町予算額

会計の名称	平成19年度	平成18年度	増減額	増減率
一般会計	97億2,300万円	86億9,500万円	10億2,800万円	11.8
特別会計	69億8,435万9千円	66億6,589万5千円	3億1,846万4千円	4.8
国民健康保険	31億5,000万円	28億4,700万円	3億300万円	10.6
老人保健	20億9,000万円	21億7,000万円	△8,000万円	△3.7
介護保険	14億8,716万8千円	13億9,900万6千円	8,816万2千円	6.3
農業集落排水事業	6,019万1千円	5,928万9千円	90万2千円	1.5
東陽食肉センター	1億9,700万円	1億9,060万円	640万円	3.4
企業会計	14億3,792万6千円	14億1,925万1千円	1,867万5千円	1.3
病院事業	14億3,792万6千円	14億1,925万1千円	1,867万5千円	1.3
合計	181億4,528万5千円	167億8,014万6千円	13億6,513万9千円	8.1